

# Audi Top Service

アウディのある生活をもっと楽しむために



**Motor  
Magazine**

## 誰も知らなかった、Audi。

Audiが開発しているのはクルマだけではありません。

アクセサリーにおいてもクルマとの同時開発により快適性を追求しています。

これは、Audiが提案するキャンピングテントという純正アクセサリー。

Audiオーナーにふさわしいアウトドアライフを提供するために開発しました。

独自のエアフレームをジオデシック・ドーム型のテントと組み合わせることで  
スマートなアウトドアライフを実現しています。

各モデルに合わせた最適なカーライフを追求する革新のAudi Genuine Accessories。

お近くのAudi正規ディーラーでお確かめください。



# Audiには乗る理由がある。

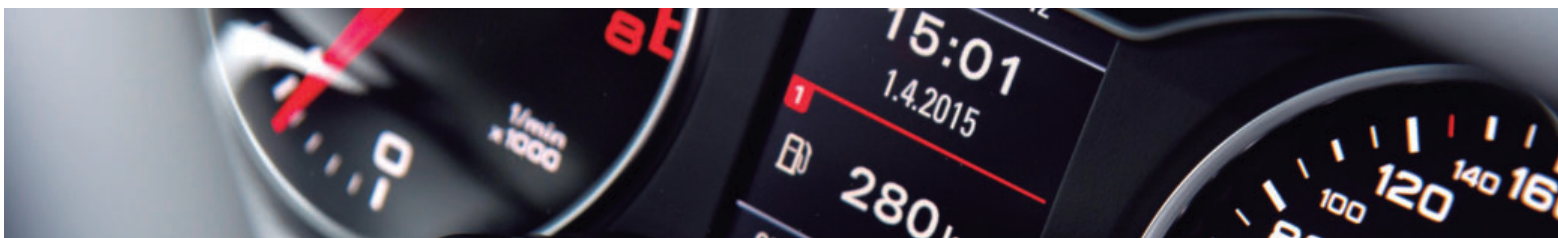
### Audi Genuine Accessories

Audi純正アクセサリーにライフスタイルパッケージ登場

詳しくは [Audi.co.jp](http://Audi.co.jp) ▶ サービス/アクセサリー ▶ 純正パーツ/純正アクセサリー

**Audi**  
Top Service





# Audi Top Service

Contents



05

## ライフスタイルをもっとアクティブに

バイクホルダー／スキー&ラゲッジボックス／ラグジュアリーキャンピングパッケージ／オフロードスタイルパッケージ



06

## カスタマイズのひとつの提案

5-アームポリゴンデザインアルミホイール／フロントスポイラー／サイドスポイラー／ルーフスポイラー／リヤディフューザー／スポーツテールパイプフィニッシャー／デコラティブトリムインテリア／インテリアカーボン調フィルムセット／ルームミラーカバー／ステンレスペダルカバー



07

## 安心して快適なウインタードライブを

純正ウインターホイール／スキー&スノーボードホルダー／ルーフバー／ラバーマット／ラゲッジラバーマット／ラゲッジトレイ

09

## 車内の空気をクリーンに

エアコンクリーニング／ダスト／ポーレンフィルター／エアピュリファイア



10

## アウディを知り尽くしたプロの技術と最新設備

正規ディーラーメンテナンス

11

## Audi Freeway Plus.で質の高いサービスを

アウディフリーウェイプラス／アウディカーライフプラス





## あなたのAudiを、あなただけのAudiにする。

デザイン、機能性、品質、そして安全性。そのすべてにこだわり、専用開発されたAudi純正アクセサリ。

さまざまなライフスタイルに合わせて魅力的なラインアップが揃っています。

あなただけのAudiライフを始めませんか。

**Audi**  
Genuine Accessories



アーバンライフを楽しむアウディユーザーも、時にはアウトドアライフを楽しんではいかがだろうか。先進の走りを備えるアウディを選択したからには「いろいろなところに行きたい」と思うのは当然のこと。快適でパワフルなエンジン、そして路面を選ばぬクワトロが搭載されたモデルとなれば、まさに「鬼に金棒だ」。そうしたライフスタイルを可能にするのが、アウディの魅力的な純正アクセサリ。アウトドアを楽しむためのアイテムを多数用意している。Q5を例にとって見ていこう。Q5には2本のルーフバーが標準装備されている。ルーフバーとは活動範囲を広げるアイテムを車載するためのベースキャリアのこと。これによって様々なライフスタイルが可能となるのだ。このルーフバーは、Q5以外のモデルでは純正アクセサリとして別途用意されている。そしてこれを活用したアイテムは実に多彩だ。ラゲッジラック、スキー&スノーボードホルダー、キャックホルダー、スキー&ラゲッジボックスなど、ルーフのアレンジは自由自在だ。

大きな荷物をルーフに搭載してラゲッジスペースを有効に使うというのは、ヨーロッパではごく一般的に見かける光景で、入念に設計されたアウディ純正アクセサリを活用すれば、思いもよらなかったほど多くの荷物を搭載して快適なドライブが可能となる。

その中でも今回注目したいのが、自転車を搭載するバイシクルホル

Special Report

## Audi Top Service

Audi純正パーツ&アクセサリ | 01

### ライフスタイルをもっとアクティブに

クルマとともに生活をもっとアクティブなものにしたいと考えている人も多いことだろう。アウディにはそんなユーザーに向けて入念に開発された魅力的な純正アクセサリが数多く用意されている。

文：河原良雄／写真：村西一海



バイシクルホルダー（フロントフォーク固定タイプ）価格19,440円。 | スキー&ラゲッジボックス（91,800円～129,600円／300ℓ～405ℓ）。

ターだ。クルマに搭載し、旅先で愛用の自転車でもポタリングを楽しむ。さらには山に出掛けてヒルクライムを楽しむ。どちらも自転車好きにはたまらない楽しみだ。それが容易にできるのであればアウディユーザーには朗報だろう。

このバイシクルホルダーは2タイプある。ひとつはホイールを外すことなく、フレームとホイールをしっかり固定するもの。そしてもうひとつは今回取材した、前輪を外し、フロントフォークを固定するというもの。こちらは全高を低く抑えることができるのが大きなメリットとなる。安定した取り付けに関してもアウディオリティを持ち合わせているので、安心してロングドライブが堪能できる。

その他にも、撥水加工が施されたシートエプロンや、濡れた物を収納することができ、ラゲッジスペースの汚れも防ぐラゲッジトレイやラゲッジラバーマットなども用意されている。海から山、夏から冬、あらゆるシチュエーションに対応する、豊富なアクセサリ群は、オーナーの多様なライフスタイルのニーズに定めるアウディならではのものだ。

アウトドアを楽しむというアウディユーザーにとって、こうしたきめ細やかなアクセサリが用意されていることは何より心強い。

純正アクセサリを活用すれば、もっとアクティブなカーライフを実現することが可能。アウディユーザーだからこそその楽しみがここに凝縮されている。

### Audi Luxury Camping Package

アウディ ラグジュアリーキャンピングパッケージ 248,400円

#### クルマと一体となる画期的なテント

クルマと繋げることで簡単にオートキャンプが楽しめる画期的なテント。付属のエアポンプで空気を注入することで支柱を膨らませて展開する。車両に専用アタッチメントで接続すれば、テントから出ることなく容易にラゲッジスペースの荷物を出し入れすることができる。Q3/Q5用が用意されている。



### Audi Offroad Style Package

アウディ オフロードスタイルパッケージ 279,072円～

#### SUVが持つ魅力をさらに鮮明に

都会ではスタイリッシュに、自然の中ではタフに、ライフシーンに合わせたスタイルが楽しめるQ3/Q5用アクセサリ。SUVの持つ存在感と乗降性を高めるランニングボード、ボディを保護するとともにボディラインを引き締めるフェンダープロテクションとドアアンダープロテクションをセットする。



問い合わせ:アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-598-106 (AM9:00~PM7:00) audi.co.jp/as

主に純正アクセサリをアレンジしてここまでカスタマイズできるといふ提案、それがこのA1スポーツバックだ。

初出展となった2015年の東京オートサロンでアウディのブースに飾られていた特別仕様車である。さりげなく高品位とスポーツ性を際立たせているのが特徴で、会場でも大きな反響を呼んだ。

エクステリアのポイントには、純正アクセサリを中心に構成された各パーツとボディを同色にしていることにある。こうすることによって、スタイリングにアクセントを生み出しているのだ。

RSモデルなどで使われている艶のあるピアノブラック(塗色番号Y9B)の塗装としていたのは、フロントスポイラー、サイドスポイラー、リヤデイルフェューラーにまで及ぶ。

そしてこのピアノブラックを引き立てているのが各部のさらなるブラック仕上げだ。ルーフ、テールゲートにブラックフィルムを貼り、サイドミラーやフロントグリル類もブラックを選択。これらはショー用の特別仕立てだが、その絶妙な色使いは完成度の高さをうかがわせる。

最近、高品位スポーツホイールにも採用が目立つブラック仕上げが、新商品のスポーツテールパイプフィニッシャーにまで及んだことは極めて自然な流れである。

また、インテリアも実にスポーティに仕立てられている。カーボン調フィルムはナビゲ

## カスタマイズのひとつの提案

2015年の東京オートサロンのアウディブースに展示されていたA1スポーツバックが話題を呼んでいる。純正アクセサリを中心とした、デザイン性の高いアウディらしいカスタマイズの好例だ。

文：河原良雄／写真：盛長幸夫



アルカンターラとカーボン調フィルム | リヤビューにもブラックが効率的に使われ、シャープに仕上げられている。



シヨンステムの収納カバーや、その下のハザードスイッチ、エアコンのダイヤル、そしてシフトゲージ、パワーウィンドウスイッチ周囲に配される。さり気ないアレンジだがユーザーのスポーツ心をくすぐるのには間違いない。

デコラティブトリムインテリアのサモアオレンジは、ルームミラーカバー、エアベント、ドアハンドルパネル、センターコンソールパネルなどにも配されアクセントとなっている。純正アクセサリにはこのほかにも様々なカラーが用意されているので、ボディカラーに合わせるなど好みに応じて楽しむことができる。

フロアマットはドイツ製で、かかと部分の毛足を短くして操作性を上げたスポーツティなブラックだ。

さらにアクセセル&ブレーキのペダルカバーも見逃せない。ペダルカバーはドイツ本国のアウディAGが安全性を認めたもので、単なるファッションではないところに信頼が置ける。

メーターフードパネル、ステアリングホイール、シフトブーツ、サイドブレーキレバーのアルカンターラはショーモデルの特別仕様。色合いの良さに加えて、手触りの良さが魅力ですべてオレンジステッチがあらわれている。

この特別仕様車で見たとおり、アウディをカスタマイズするとさらに魅力的になることがわかりただけだ。純正アクセサリを活用して自分だけのアウディに仕立ててみてはいかがだろうか。

### Audi Sport Tailpipe Finisher

アウディ スポーツテールパイプフィニッシャー 6,480円～

#### マフラーエンドをスポーティに

アウディはマフラーエンドのデザインにもこだわっている。スポーツモデルは左右出し、あるいは左側2本出しが基本形。そしてそれを際立たせるのがステンレス製フィニッシャー。マフラーエンドに差し込むだけで、75φとひと回り大きな口径のデュアルに変身する。クローム仕上げに加え、今回取材した特別仕様に装着されたブラックもある。



### Audi Roof Spoiler

アウディ ルーフスポイラー 62,640円～

#### ルーフエンドに圧倒的な存在感

個性的なりやビューを演出するルーフエンドのスポイラー。S1では標準装備されるルーフスポイラーだが、A1スポーツバック用純正アクセサリではループ状のダブルウィングとなるのが特徴。写真のようにピアノブラックに仕上げると存在感はさらに高まる。A1のエッジの効いたスタリングを強調、アウディ流のデザイン追求がここにかがえる。



肌に当たる風が冷たくなると、「そろそろ愛車の冬支度を」と、考えるアウディオーナーも多いことだろう。アウディはクワトロに象徴されるように、冬や雪がよく似合う。雪道など滑りやすい路面でも高い走破性を持つクルマとして知られ、安全にウィンタードライブを楽しむことができるという評価も高い。その際、さらに頼りになるのが豊富に揃ったアウディ純正ウィンターアクセサリーである。

まず欠かせないのがウィンターホイール。車種ごとにデザインやサイズが設定され、アウディの洗練されたエクステリアにマッチするのはもちろんのこと、最大4層の高品質塗料の積層塗装により、融雪剤に伴う塩害にも強く仕上げられているので安心だ。もちろん、耐衝撃試験や耐腐食性試験、耐候性試験など、アウディ基準に基づいた品質テストも実施されている。

アウディではウィンターホイールに履き替える際にインチダウンを推奨している。インチダウンすると、タイヤ幅が狭くなり路面との接地荷重が大きくなるので、安全性が高まるからだ。これはアウディのウィンターホイールに対する考え方である。価格を抑えることができるのも魅力だ。ウィンタータイヤに関してはサイズ設定など正規ディーラーが相談に乗ってくれる。

スキーやスノーボードを楽しむ方も多いことだろう。アウディはそんなスポーツ好きのために数多くのアクセサリーを揃えている。好例がス

Special Report

## Audi Top Service

Audi純正パーツ&アクセサリ

03

### 安心して、快適な ウィンタードライブを

冬道に強いと言われるアウディだからこそ、純正ウィンターアクセサリーは豊富。そこには培われてきた経験やノウハウが詰まっており、もちろんそのいずれもが厳格な基準を満たしている。

文：河原良雄／写真：小平 寛



専用開発のウィンターホイール。A3 スキー&スノーボードホルダー。ライ  
用は25,920円/1本から用意される。 | インアップは19,440円から3タイプ。

キー&スノーボードホルダー。ルー  
フバーにセットするホルダーはラ  
ゲッジスペースを有効に活用できる  
のが利点で、積み降ろしが簡単にで  
きるように装着部分がサイドにアウ  
タースライドするものも用意する。  
安全性にも考慮し、しっかりと固定  
されるの言うまでもない。

またウィンタードライブでは思い  
がけない事態に遭遇することもある。  
そんな時に助かるのが、雪や凍  
結対策の用品だ。

必需アクセサリーとも言わべきな  
のがスノーブレッド。低温でも硬く  
ならず、雪を効果的に払拭すること  
で確実に視界を確保する。またデア  
イサーも出先などで重宝するケミカ  
ル。凍ったフロントウィンドウに  
シュツとひと吹きするだけで凍結を  
取り除いてくれる便利グッズだ。

さらにはウィンドローウォッシャー  
液も凍らないようにセッティングし  
ておきたい。どれくらい濃いかがベ  
ストなのか、アウディの正規ディー  
ラーはこうした知識を豊富に持って  
いるので、気軽に相談することをお  
薦めする。

アウディの純正アクセサリーはす  
べて、厳格なアウディの基準を満た  
して開発され、入念なテストを経て  
初めて製品化されている。アウディ  
がアウディのために専用開発してい  
るからこそその安心感が、すべてのア  
クセサリーに込められているのだ。  
アウディの純正ウィンターアクセサ  
リーをフルに活用して、安心してア  
クティブにウィンタードライブリング  
を楽しんでいただきたい。

### Audi Protection Package

アウディ プロテクションパッケージ

アウディではウィンタードライブを快適に楽しめる“アウ  
ディ プロテクションパッケージ”を用意している。室内  
用ラバーマットとラゲッジルーム用ラバーマットあるいは  
トレイをセットで装着することをお薦めするというもの。  
価格はセットで18,360円からとなっている。すべて車  
種ごとにデザインされていて、フィッティングは言うまで  
もなく防水対策も抜かりない。冬をアクティブに楽し  
みたいアウディオーナーは是非ともチェックしたい。



#### アウディ ラバーマット

雪解けの水がこぼれてフロアを濡らさな  
いよう縁取りされたゴム製マット。前席用  
6,480円～/後席用5,400円～。



#### アウディ ラゲッジラバーマット

濡れた物でも気にせず積み込めるラゲ  
ッジマット。専用デザインで四隅まで確実  
にカバーする。9,936円～。



#### アウディ ラゲッジトレイ

車種によって、ラゲッジラバーマットのほ  
かに、深さのあるトレイ形状のポリエチ  
レン製のものを用意する。6,480円～。

## 見えないところにもこだわる。

まるで美術品のように輝きを放つ金属。

これは、Audi A6に使われているアルミハイブリッドボディのパーツです。

精度を高め、美しく仕上げられたこのパーツは、皆さまの目に触れることなく、

Audiの質の高い走りを支えています。このように高精度なパーツにより組み上げられた Audiだからこそ、乗る人に高い満足度をいただいているのです。

そして、Audiのベストコンディションを支えているのがAudi Top Serviceです。

メンテナンス時には専用テスターで診断、専用工具、Audi純正パーツを使用することで、長い年月を走っても価値が失われないよう正確な整備を行っています。

質の高いAudi純正パーツと質の高いメンテナンス。

それはAudi正規ディーラーだけがお届けできる本物の価値。

Audi Top Serviceはあなたの快適なカーライフを支えています。

▶▶ Audi Top Serviceがお届けするきめ細やかなアフターサービス

[Audi 3つの約束](#) で検索してください。

# Audiには乗る理由がある。

**Audi**  
Top Service





フロントウインドウ越しの陽射しに暖かさが感じられる、気持ちのいい季節になると、エアコンから吹き出す風のホコリや匂いが気になるという人も多いことだろう。春は空気が汚れがちな季節でもある。

編集部がS5スポーツバックに乗るエアコンのスイッチを入れると、吹き出し口からの風がやはりなんだかホコリっぽい。

ちょっと気になったので、いつもお世話になっているアウディ正規ディーラーに立ち寄って相談してみると、すぐにエアコンの状態を丁寧にチェックしてくれた。アウディの正規ディーラーには実際の作業をしてくれるメカニックのほか、さまざまな疑問や要望に的確に答えてくれる信頼のおけるサービスアドバイザーがいて、きめ細かに対応してくれるのがうれしい。

エアコンの空気の汚れの原因は主にふたつあるという。ひとつはエアコン内部の汚れ、具体的にはエバポレーター<sup>※</sup>の汚れだ。エバポレーターとはエアコンの冷媒が蒸発することで機能する熱交換器のこと。熱交換時に生じた水はドレインで車外に放出されるが、結露が残り、そこに汚れが付着したりカビが発生したりしてしまう。一般的にエアコンのクリーニングと呼ばれる作業はこのエバポレーターの洗浄のことをいう。

もうひとつはエアコンフィルター<sup>※</sup>の汚れ。外気や内気から埃などをこし取り浄化した状態でエアコンに空気を送り込むフィルターが汚れてくると、エアコンを通して送られる空

Special Report

## Audi Top Service

Audi純正パーツ&アクセサリ

04

### 車内の空気を クリーンに

暖かくなると、空気の汚れが気になってくる。そこで今回は編集部のS5スポーツバックを使って、エアコンクリーニングをはじめとした快適な車内空間実現のためのメニューを行ってみた。

文：河原良雄／写真：盛長幸夫



車内の空気の汚れを一気に解決することができたS5スポーツバック。 | エアコンクリーニングで使う溶剤と専用器具。ノズルを調整しながら作業。

気も汚れてくる。アウディ車のエアコンフィルターはダスト/ポーレンフィルターと呼ばれるが、ポーレン（花粉）の文字が示すように小さな花粉粒子も逃がさない濾過能力を持つことで知られている。

編集部のS5スポーツバックの場合、1年前にエアコンフィルターを交換しているが、新車登録から、エアコンクリーニングを行っていない。どうやら空気の汚れの原因はそこにありそうなので、エバポレーターの洗浄を行うことにした。

室内を汚さないようにグローブボックスを取り外したり養生マスキングするなど、しっかりとした準備を行った後、クリーニング作業に取りかかる。溶剤とアウディ専用器具を使って付着している汚れやカビを落とす実際のクリーニング作業は15分ほどで終了。その後30分ほど自然乾燥し、さらにエアコンのプロア全開で温度設定をH1/L0と繰り返して強制乾燥する。

こうした作業を念入りに行うことで、細かな汚れや臭いなども完全に消し去るのだ。また、このエアコンクリーニングの効果をさらに向上させるために、エアコンフィルターの交換も行った。

アウディ正規ディーラーのサービスアドバイザーの対応力、メカニックの技術力は「さすがアウディ」と感じられるものだった。

空気がきれいな車内環境は快適なカーライフに欠かせない。これからの季節に備え、アウディオーナーには是非お奨めしたいメニューだ。

### Audi Dust Pollen Filter

アウディ 純正ダスト/ポーレンフィルター 2,916円～

#### 高効率高機能フィルター

アウディ専用の合成繊維不織布を使用したエアコンフィルター。埃や花粉などの車内への侵入を防ぐ。PM2.5にも有効なのはもちろんのこと、より小さいPM1.0を最大99%、PM0.1を最大85%除去。外気の排出ガスやカビ胞子などをシャットアウトする。タバコや車内の臭いにも対応。エアコンの効率にも配慮して専用設計されている。



### Audi Air Purifier

アウディ エアピュリファイア 16,200円

#### コンパクトだが高い清浄力を発揮

3層フィルター式高性能空気清浄器。1層目がゴミ、2層目が微粒子、3層目がガスや臭いを除去する。花粉や黄砂はもちろんPM2.5などにも対応。約30分で車内の有害物質を99%除去する(※)。シガーソケットの12V電源でオートマチックオン&オフ機能も装備。付属のベルトでアームレストやヘッドレスト裏に固定する。タバコや車内臭いにも対応。



※上海の公的検査機関であるSIMIT (Shanghai Institute of Measurement and Testing Technology) の調査結果。

問い合わせ:アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-598106 (AM9:00~PM7:00)

audi.co.jp/as

編集部のS5スポーツバックが  
ちょうど48カ月点検の時期を迎え、  
アウディ正規ディーラーで定期点検  
をお願いした。

まずS5スポーツバックのキーを  
渡し、シヨールーム内の「サービ  
スレセプション」で法定点検の内容、  
そしてアウディ独自の指定点検の説  
明を受ける。ここではサービスマ  
ンがiPadを手にわかりや  
すく丁寧に説明してくれる。iPa  
dの画面には定期交換部品の一覧や  
その働き、点検箇所などが表示され  
るので、これならクルマに詳しくな  
い人でも理解しやすいだろう。

こうした説明ののち、サービスマ  
ンがiPadの案内で、「ダイレクト  
レセプション」に向かう。ここでは  
オーナー自身がエンジンルームの状  
態を確認し、リフトアップしてボ  
ディ下側をチェックしながら、点検  
項目のおさらいを受ける。ここでオ  
イルのじみなどのはっきりした異  
常があれば、オーナーの了承を得た  
上で、担当メカニックに作業指示が  
伝えられる。そのあと車両は実際の  
作業を行う「ワークショップ」に送  
られる。通常はここに立ち入ること  
はできないが、今回は特別に作業工  
程を見せてもらった。

作業はまず、ワイパーやオイル  
フィルターなど、定期交換部品を交  
換するところから始まる。その作業  
は流れるようにスムーズかつ確実  
で、とにかくムダがない。リフトを  
最適の高さに上げ下げしながら、エ  
ンジンオイルやブレーキフルードの  
抜き取り作業、タイヤやブレーキの

Special Report

## Audi Top Service

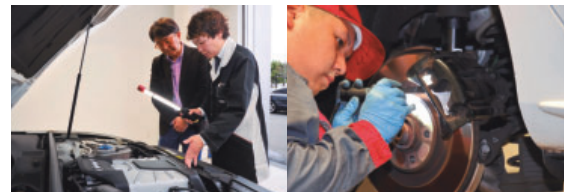
Audi純正パーツ&アクセサリ

05

### アウディを知り尽くした プロの技術と最新設備

アウディに快適かつ安心できるコンディションで  
乗り続けるためには、定期的なメンテナンスは欠  
かせない。今回は正規ディーラーで受けた48カ  
月点検(法定12カ月点検)の内容を報告しよう。

文:植村祐介/写真:永元秀和



作業前にサービスマンから車両状況と整備の説明を受ける。 | 作業を行うメカニック。高度な技術を持つ、熟練のスタッフが揃う。

チェックなどを並行して行ってい  
く。この手際よさと確実さこそ、ア  
ウディを知り尽くしたプロの技だ。  
もしこの時点でトラブルが見つか  
れば、すぐにオーナーに知らせ、修  
理をおすすめするという。実は今回  
ここで右後輪に刺さったごく細い針  
金によりスローパンクシ始めている  
ことが判明した。期せずして、プロ  
の仕事を実感することとなった。  
一連の作業が一段落すると、専用  
テスターでのエラーチェックを行  
う。これは車内のコネクタに接続  
したアダプターから無線経由で車両  
情報を読み取って診断するもの。な  
かなか気づきにくいエアコンの内気  
循環/外気導入のフラップの故障な  
ども、テスターにより一発で判明す  
るといふ。このテスターはアウディ  
の正規ディーラーにしかないもの  
で、常にアップデートされ最新のも  
のになっている。  
こうしてひととおりの作業が終わ  
ると、あらためてサービスマンが  
オーナーから本日のメンテナンスにつ  
いてのフィードバックを受ける。こ  
こでは作業箇所がイラスト化された報  
告シートが使われ、非常にわかりや  
すい。オーナーに代わり家族がクル  
マの引き取りに来たときでも、この  
シートにより「どこをどう点検、修  
理したか」を伝えることができ、  
非常に好評だという。  
アウディを知り尽くした熟練のス  
タッフによる、判断と作業の確かさ。  
クルマを長く、大切に乗りたいオ  
wnerには、ぜひ正規ディーラーでの  
点検をおすすめする。

### Audi Maintenance

アウディメンテナンス

#### 安心して快適に乗り続けるために

アウディの高性能と高品質を楽しむためには  
しっかりとメンテナンスが必要。アウディ  
を知り尽くした正規ディーラーでは、最新の  
設備と豊富な経験を活かしてきめ細かく診断  
し、確かな技術力で車両をベストコンディ  
ションに導いてくれるので、安心して長く快適に  
乗り続けることができる。様々なサービス保  
証やメンテナンスプランも用意されている。



### Audi Air-conditioner Cleaning

アウディ エアコンクリーニング

#### 一年中、気持ちのいいドライブを

日本には四季があり、季節に応じて車両をケ  
アするところも違って来る。たとえば、花粉の  
飛散などで空気の汚れが気になったら、エ  
アコン洗浄や、エアコン効率をアップし花粉や  
ホコリなどをカットする「ダスト/ポーレンフィル  
ター」の交換、PM2.5や花粉を除去する「エ  
アジュリアファイア」が有効だ。正規ディー  
ラーではこうしたアドバイスもしてくれる。



定期点検により、まったく気づいていなかったスローパンクが見つかり、事なきを得たというのは、先般報告した。しかしこのとき、定期交換部品以外にもうひとつ、手を入れなければならぬ箇所が見つかった。すでに走行距離5万km超となるS5スポーツバックの前後のブレーキパッドは、摩耗限度に近い厚みまですり減っていたのだ。

ここで大いに役立ったのが、あらかじめ加入していたアウディのメンテナンス延長プログラム「アウディフリーウェイプラス」。

これは、初度登録から初回車検前までに申し込むことで、新車購入時に無償で付帯するメンテナンスプログラム「アウディフリーウェイプラス」をさらに2年、5年目の車検前まで延長できるというもの。法定12カ月点検（48カ月点検）およびそれにもなうアウディの指定点検の工賃、期間中のブレーキ液やダスト／ポレンフィルターなどの指定部品、エンジンオイルやワイパーブレードなどの指定消耗品の交換や補充が無償で受けられる。料金は車種クラスにより5段階に設定され、クラスDにあたるS5スポーツバックは13万1000円となっている。

アウディ正規ディーラーでのS5スポーツバックの48カ月点検の基本費用は2万5000円ほど。これに定期交換すべき部品や工賃などを加えると、6万円から8万円ほどになる。これだけを比べれば、アウディフリーウェイプラスに加入することなく実費を支払ったほうが負担が少

Special Report

## Audi Top Service

Audi純正パーツ&アクセサリ

06

## Audi Freeway Plus.で質の高いカーライフを

先般レポートしたように、編集部のS5スポーツバックはアウディ正規ディーラーで48カ月点検（法定12カ月点検）を受けた。その際に感じた“やっぱり入ってよかった”という体験について報告しよう。

文：植村祐介／写真：永元秀和



iPadを使って、必要なメンテナンスやスケジュールを説明してくれる。法定点検時に交換する指定消耗品。当然すべてアウディ純正。

ないように思える。

しかしここにブレーキパッド交換が入るだけで、その結果は大きく異なってくる。S5スポーツバックのブレーキパッド部品代は前後セットで6万円超。工賃も含め考えると、アウディフリーウェイプラスに加入したほうが、明らかにメリットが大きいことがわかる。

アウディ正規ディーラーのサービスアドバイザーはこう語る。「アウディフリーウェイプラスは、新車購入時にご加入いただくお客さまのほか、12カ月、24カ月点検にかかったであろう実費との比較でメリットを実感し、加入されるお客さまも多くいらっしゃると思います。ブレーキパッドの場合、もし48カ月点検時に交換が必要でなくても、一般的なクルマの使い方であれば、2回目の車検前にはほぼ交換が必要となるため、アウディフリーウェイプラスの対象期間中に交換を済ませておいたほうが車検費用の節約にもつながります」

また、アウディフリーウェイプラスへの加入によりオイルなど消耗品の補充が無料になることで、ディーラーの来店機会が増え、結果として重大なトラブルの早期発見につながることもあるという。

今回の48カ月点検でかかった費用は、スローパンクが発見されたタイヤの修理費用のみ。もしフリーウェイプラスに未加入であれば、点検工賃や消耗部品、そしてブレーキパッドの交換で、20万円近い出費になったことだろう。そのありがたさを、存分に感じた取材だった。

## Audi CarLife Plus.

アウディ カーライフ プラス

### 保証サポート延長プログラム

新車購入時に3年間自動付帯される「一般保証」をさらに2年延長する有償プログラム。5年間にわたり、エンジン、トランスミッション、ブレーキなど主要部品を保証、安心のカーライフを実現する。初度登録から60日以内なら割引料金で契約が可能。また3年以内にアウディの新車に乗り換えの場合にもプログラムを移行することができる。



## Audi Freeway Plus.

アウディ フリーウェイ プラス

### 充実のメンテナンスフリープラン

新車購入時に3年間自動付帯されている、法定点検、指定点検、指定部品の交換など、メンテナンスサービスを無償で提供する「アウディフリーウェイプラス」を、新車購入時から3年以降、さらに2年延長するプログラム。追加プランは有償となるが、お得な価格で質の高い正規ディーラーのメンテナンスサービスを継続できる内容となっている。



問い合わせ：アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-598106 (AM9:00~PM7:00) audi.co.jp/as



## Audiでアクティブな冬のドライブが始まる。

スキーやスノーボードのウインタースポーツはもちろん、大自然の中での楽しみが増えるウインターシーズン。

アクティブにそしてスタイリッシュなドライブを支えてくれるのがAudi純正アクセサリです。

クオリティやフィット感にこだわり、各モデルにあわせて専用開発。

様々なAudiオーナーのライフスタイルに合わせて多彩なアイテムをそろえています。

**Audi**  
Genuine Accessories

